

計画の名称	市民が安心安全で元気になる宇部市の実現		
計画の期間	平成 22 年度 ~ 平成 26 年度 ( 5 年間)	交付対象	宇部市
計画の目標	下水道整備を行い、都市環境の質的整備を行い住みよいまちづくりを推進し、宇部市総合計画に掲げる元気都市の実現を目指します。		
計画の成果目標(定量的指標)	①下水道処理人口普及率を75.4%(H22)から80.4%(H26)に増加させる。 ②合流管渠に係わる長寿命化・改築実施率を0.0%(H22)から100.0%(H26)に増加させる。		
定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値(中間目標値) 最終目標値 (H22当初) (H24末) (H26末)		
①	下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人)/総人口(人)	75.4 %	78.4 % 80.4 %
②	合流管渠に係わる長寿命化・改築実施率 長寿命化・改築実施済み延長(m)/長寿命化・改築を実施すべき延長(m)	0.0 %	21.5 % 100.0 %

事後評価

実施体制、実施時期 事後評価	実施時期
実施体制	事業終了後
宇部市上下水道局社会資本総合整備計画(下水道事業)評価委員会において、定量的指標の実現状況、事業効果の発現状況などを検証し、今後の下水道事業の整備方針を検討することとした。	公表の方法 宇部市上下水道局ホームページに掲載

1. 交付金事業の進捗状況

全体事業費	合計(A+B+C)	4,943	A	3,296	B	0	C	1,647	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	33.3% 12.0%	(社会資本のみ) (社会資本+防災・安全)														
A1 下水道事業																									
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考								
											H22	H23	H24	H25	H26										
東部処理区																									
A1-1-1	下水道	一般	宇部市	直接	-	汚水	新設	東部処理区汚水枝線	1ha	宇部市						9									
A1-1-5	下水道	一般	宇部市	直接	-	合流	改築	東部処理区合流幹線	L=0.6km	宇部市						0									
A1-1-6	下水道	一般	宇部市	直接	-	合流	改築	東部処理区合流枝線	2ha	宇部市						3									
A1-1-12	下水道	一般	宇部市	直接	-	汚水	新設	草江ポンプ場(18.4m <sup>3</sup> /分)	電気設備他	宇部市						121									
A1-1-19	下水道	一般	宇部市	直接	-	全種	全種	東部処理区汚水管・合流管	調査・詳細設計等	宇部市						13									
西部処理区																									
A1-2-1	下水道	一般	宇部市	直接	-	汚水	新設	西部処理区汚水幹線	L=6.5km	宇部市						1,045									
A1-2-2	下水道	一般	宇部市	直接	-	汚水	新設	西部処理区汚水枝線	75ha	宇部市						1,664									
A1-2-7	下水道	一般	宇部市	直接	-	合流	改築	西部処理区合流幹線	L=0.4km	宇部市						3									
A1-2-8	下水道	一般	宇部市	直接	-	合流	改築	西部処理区合流枝線	2ha	宇部市						99									
A1-2-13	下水道	一般	宇部市	直接	-	全種	全種	西部処理区汚水管・合流管	調査・詳細設計等	宇部市						148									
A1-2-14	下水道	一般	宇部市	直接	-	汚水	新設	西部浄化センター第3ポンプ場(5.7m <sup>3</sup> /分)	汚水ポンプ他	宇部市						43									
楠処理区																									
A1-3-1	下水道	一般	宇部市	直接	-	汚水	新設	楠処理区汚水幹線	L=0.2km	宇部市						57									
A1-3-2	下水道	一般	宇部市	直接	-	汚水	新設	楠処理区汚水枝線	2ha	宇部市						89									
A1-3-6	下水道	一般	宇部市	直接	-	全種	全種	楠処理区汚水管	調査・詳細設計等	宇部市						2									
											小計					3,296									
B 関連社会資本整備事業																									
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名(港湾・地区名)	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考									
											H22	H23	H24	H25	H26										
小計																									
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考												
C 効果促進事業																									
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名(港湾・地区名)	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考									
											H22	H23	H24	H25	H26										
東部処理区																									
C-1-1	下水道	一般	宇部市	直接	-	新設	東部処理区汚水枝線	1ha	宇部市						10										
C-1-4	下水道	一般	宇部市	直接	-	改築	東部処理区合流枝線	1ha	宇部市						307										
西部処理区																									
C-2-1	下水道	一般	宇部市	直接	-	新設	西部処理区汚水枝線	81ha	宇部市						1,232										
C-2-2	下水道	一般	宇部市	直接	-	改築	西部処理区合流枝線	1ha	宇部市						55										
C-2-3	下水道	一般	宇部市	直接	-	全種	西部処理区汚水管・合流管	調査・詳細設計等	宇部市						43										
楠処理区																									
C-3-1	下水道	一般	宇部市	直接	-	新設	楠処理区汚水枝線	1ha	宇部市						0										
C-3-2	下水道	一般	宇部市	直接	-	全種	楠処理区汚水管	調査・詳細設計等	宇部市						0										
											小計					1,647									
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考												
C-1-1	基幹事業(A1-1-1)である東部処理区汚水枝線に接続する枝線の整備を一体的に行うことにより、未普及地区の一体的解消を図り、普及率の早期増加に努める。																								
C-1-4	基幹事業(A1-1-6)である東部処理区合流枝線に接続する枝線の整備を一体的に行うことにより、長寿命化の促進に努める。																								
C-2-1	基幹事業(A1-2-2)である西部処理区汚水枝線に接続する枝線の整備を一体的に行うことにより、未普及地区の一体的解消を図り、普及率の早期増加に努める。																								
C-2-2	基幹事業(A1-2-8)である西部処理区合流枝線に接続する枝線の整備を一体的に行うことにより、長寿命化の促進に努める。																								
C-2-3	基幹事業(A1-2-13)である西部処理区汚水管・雨水管・浄化センター他に接続する枝線整備を一体的に行うことにより、未普及地区の一体的解消を図り、普及率の早期増加及び長寿命化の促進に努める。																								
C-3-1	基幹事業(A1-3-2,A1-3-2)である楠処理区汚水幹線及び枝線に接続する枝線整備を一体的に行うことにより、未普及地区の一体的解消を図り、普及率の早期増加に努める。																								
C-3-2	基幹事業(A1-3-2,A1-3-2)である楠処理区汚水管に接続する枝線整備を一体的に行うことにより、未普及地区の一体的解消を図り、普及率の早期増加に努める。																								

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況																							
I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況																							
①下水道を整備することにより、都市環境の質的向上を図り、快適な生活環境を形成することができた。 ②老朽化する末端管渠の改築を実施することで、下水道の機能確保が図れた。																							
II 定量的指標の達成状況																							
<table border="1"> <tr> <th>定量的指標</th> <th>最終目標値</th> <th>最終実績値</th> <th>目標値と実績値に差が出た要因</th> </tr> <tr> <td>下水道処理人口普及率</td> <td>80.4 %</td> <td>80.3 %</td> <td>効果的な事業実施を図り、下水道を利用できる人口が増加したことと、人口減少等の要因により概ね目標を達成できた。</td> </tr> <tr> <td>合流管渠に係わる長寿命化・改築実施率</td> <td>100.0 %</td> <td>100.0 %</td> <td></td> </tr> </table>												定量的指標	最終目標値	最終実績値	目標値と実績値に差が出た要因	下水道処理人口普及率	80.4 %	80.3 %	効果的な事業実施を図り、下水道を利用できる人口が増加したことと、人口減少等の要因により概ね目標を達成できた。	合流管渠に係わる長寿命化・改築実施率	100.0 %	100.0 %	
定量的指標	最終目標値	最終実績値	目標値と実績値に差が出た要因																				
下水道処理人口普及率	80.4 %	80.3 %	効果的な事業実施を図り、下水道を利用できる人口が増加したことと、人口減少等の要因により概ね目標を達成できた。																				
合流管渠に係わる長寿命化・改築実施率	100.0 %	100.0 %																					
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況(必要に応じて記述)																							

3. 特記事項(今後の方針等)											
今後も人口減少に対応した、コンパクトなまちづくりと整合を図り効果的な下水道整備に努め、快適な水環境の実現を目指す。											